

第201回 教育研究評議会議事要録

日 時 令和3年1月18日（月）16時00分～16時55分

場 所 大学本部棟5階第1会議室（TV会場：医学部管理棟2階学長室）

出席者

（評議員）島田学長、早川理事、村松理事、袖山理事、杉山理事、武田理事、風間副学長、
中村教育学域長、中尾医学域長、熊田工学域長、奥田生命環境学域長、
西久保附属図書館長

大隅・古家・小泉・榎本・小谷・中山・黒澤・岸上・佐藤・飯山 各教授

（列席者）市川理事、齋藤監事、白沢相談役、山田学長補佐、内藤クリエイティブマネージャー、
小林総務部長、松元財務管理部長、窪田教学支援部長、渡邊研究推進部長、
田中監査課長、志村企画課長、石原総務課長、田中財務管理課長、安田施設企画課長、
齊藤教務企画課長、望月研究推進課長、網倉教育学域支援課長、小林工学域支援課長、
石原生命環境学域支援課長、
植村総務課課長補佐

議事要録確認

第200回教育研究評議会（2.12.15開催）議事要録を確認した。

報告事項

1 理事及び副学長の任命について

島田学長から、資料1により、令和3年4月1日付け任命予定の理事（再任2名、新任5名）、
副学長（再任1名、新任1名）及び顧問（新任1名）について報告があった。

2 令和3年度国立大学法人運営費交付金予算内示について

杉山理事から、資料2により、令和3年度運営費交付金予算について、「機能強化経費（教育
研究組織整備に係る人件費、基盤的設備等整備分、医学教育支援分、数理・データサイエンス・
AIに係る教育強化経費）」及び「特殊要因経費（退職手当、年俸制導入促進費、移転費、建物新
営設備費）」について内示があったこと及び成果を中心とする実績状況に基づく配分、「3つの
重点支援の枠組み」による配分、コロナ禍を踏まえた取組については、今後伝達予定である旨報
告があった。

3 令和元年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

早川理事から、資料3により、国立大学法人評価委員会から各国立大学法人の令和元年度
業務の実績に関しての評価結果が公表され、本学は4項目のうち財務内容の改善に関して「順
調に進んでおり一定の注目事項がある」との評価を得たほか、他の3項目においても「順調
に進んでいる」との評価であった旨報告があった。

4 第4期中期目標・中期計画の策定に向けて

早川理事から、資料4により、第4期中期目標・中期計画の策定に向け、文部科学省から「国立大学法人の組織及び業務全般の見直しに関する視点」の通知及び「国立大学法人中期目標大綱（仮称）（素案）」等に係る意見照会があったことについて報告があった。

なお、現状素案段階であり、引き続き文部科学省において検討が行われ、6月を目途に正式に決定・通知される予定であるが、各部署においては、本通知をもとに適宜準備を進めていただきたい旨依頼があった。

5 その他

(1) 大学入学共通テストについて

村松理事から、1月16日（土）及び17日（日）に実施された大学入学共通テスト（第1日程）について、問題なく終了したことの報告並びに協力への謝辞があった。

併せて、1月30日（土）及び31日（日）に実施される大学入学共通テスト（第2日程）について、協力依頼があった。

16 令和2年度科学研究費助成事業の配分状況について

早川理事から、資料15により、文部科学省から令和2年度学術研究費助成事業の本学の種目別・学部別の採択状況及び他大学との比較について報告があった。

報告事項6～15（資料5～14）及び報告事項17（資料16）については、新型コロナウイルス感染症防止の観点（会議時間短縮）から、説明を省略して各自確認することとし、意見等がある場合は、担当理事に連絡願うこととした。

6 役員会の開催状況について（資料5）

7 大学院総合研究部会議の開催状況について（資料6）

8 助教の採用報告について（資料7）

9 学生の学籍異動について（資料8）

10 令和2年度第3次補正予算について（資料9）

11 令和3年度＜当初予算＞及び令和2年度＜第3次補正予算＞国立大学法人等施設整備実施予定事業について（資料10）

12 教育研究支援基金における研究等支援事業の開始について（資料11）

13 若手研究者の自発的な研究活動等に関する制度の取扱いについて（資料12）

14 バイアウト制度の取扱いについて（資料13）

15 令和2年度卓越研究員事業の当事者間交渉状況について（資料14）

17 令和2年度電気使用量及び使用金額について（資料16）

審議事項

1 教員の採用（昇任）選考（案）について

袖山理事、中村教育学域長、中尾医学域長及び早川理事から、資料17及び机上配付資料により、次の教員に係る選考経緯等について説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・令和3年4月1日採用 教育学域教育学系 准教授1名（公募）
- ・令和3年4月1日採用 医学域基礎医学系 准教授1名（非公募）
- ・令和3年4月1日昇任 生命環境学域環境科学系 准教授1名（非公募）
- ・令和3年2月1日昇任 研究推進・社会連携機構 講師1名（非公募）

2 大学等連携推進法人の申請（案）について

袖山理事から、資料18により、「一般社団法人大学アライアンスやまなし」が「大学等連携推進法人」の認定を受けるため、大学等連携推進方針及び事業計画書等を策定し、文部科学大臣へ認定申請を行う旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

3 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（案）について

袖山理事から、資料19により、本法人はガバナンス・コードの目的・意義を実現するため、適合状況等を定期的に点検し、社会に公表することが求められている。関係部署と調整のうえ、報告書等を作成した旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、今後、修正等があった場合は、学長に一任することとした。

4 「地域人材養成センター」の設置（案）について

袖山理事から、資料20により、地域大学間連携・地域人材養成に係る機能を集約（体制強化）するため、本学教育研究組織設置規程に基づき、新センターを2月1日付けで設置する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、新センターは、文部科学省の国立大学改革強化推進補助金（国立大学経営改革促進事業）による支援を受け、2室（地域大学連携室、地域未来創造室）、5部門及び事務部門で構成する旨、併せて説明があった。

5 国立大学法人山梨大学基本規則の一部改正（案）について

袖山理事から、資料21により、顧問及び地域人材養成センターの新設等に伴い、標記規則の一部を改正する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・国立大学法人山梨大学基本規則

6 ワイン・ブドウ国際ネットワーク (Oenoviti international Network (代表: ボルドー大学)) (フランス)との大学間交流協定更新（案）について

村松理事から、資料22により、教職員、学生の交流及び共同研究の実施などを目的として、ワイン・ブドウ国際ネットワーク（代表：ボルドー大学（フランス））と大学間交流協定を更新する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

併せて、奥田生命環境学域長から、ワイン・ブドウ国際ネットワークと本学との交流について、現状報告があった。

※次回会議 令和3年2月16日（火）16時00分からの開催を確認した。